教育研究支援経費	592,601	—	592,601	—	592,601
受託研究費	1,538,615	73,965	1,612,581	—	1,612,581
受託事業費	128,912	163,532	292,445	—	292,445
人件費	14,277,380	7,988,107	22,265,487	—	22,265,487
一般管理費	1,224,060	180,828	1,404,889	—	1,404,889
財務費用	7,236	548,595	555,832	—	555,832
雑損	10,369	6,543	16,913	—	16,913
小計	22,285,592	22,259,037	44,544,630	—	44,544,630
業務収益					
運営費交付金収益	10,954,905	2,871,786	13,826,692	—	13,826,692
学生納付金収益	6,407,460	—	6,407,460	—	6,407,460
施設費収益	67,685	70	67,755	—	67,755
附属病院収益	—	20,452,739	20,452,739	—	20,452,739
受託研究等収益	1,746,795	97,432	1,844,227	—	1,844,227
受託事業等収益	143,302	190,219	333,522	—	333,522
寄附金収益	613,373	129,706	743,080	—	743,080
補助金収益	602,276	101,779	704,055	—	704,055
資産見返運営費交付金等戻入	1,271,772	285,778	1,557,550	—	1,557,550
財務収益	13,348	41	13,389	—	13,389
雑益	686,368	195,596	881,964	—	881,964
小計	22,507,290	24,325,149	46,832,439	—	46,832,439
業務損益	221,697	2,066,111	2,287,809	—	2,287,809
土地	31,429,603	2,320,000	33,749,603	—	33,749,603
建物	24,600,791	14,832,758	39,433,549	—	39,433,549
構築物	1,524,526	527,859	2,052,385	—	2,052,385
その他	11,217,011	7,751,233	18,968,244	8,598,351	27,566,595
帰属資産	68,771,932	25,431,850	94,203,783	8,598,351	102,802,134

（注１）　帰属資産のうち、現金及び預金8,598,351千円については、各セグメントに配賦していない。

（注２）　減価償却費、損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額、損益外利息費用相当額及び損益外除売却差額相当額並びに引当外賞与増加見積額及び引当外退職給付増加見積額

・大学

減価償却費	1,599,383千円
損益外減価償却相当額	2,684,666千円
損益外減損損失相当額	2,876千円
損益外利息費用相当額	634千円
損益外除売却差額相当額	4,201千円
引当外賞与増加見積額	△78,503千円
引当外退職給付増加見積額	△11,657千円

・附属病院

減価償却費	2,158,301千円
損益外減価償却相当額	24,084千円
損益外減損損失相当額	—千円
損益外利息費用相当額	0千円
損益外除売却差額相当額	—千円
引当外賞与増加見積額	△5,021千円
引当外退職給付増加見積額	△66,421千円

（注３）　附属病院に関し国が予算措置した運営費交付金は2,723,782千円であり、これに大学からの予算振替額350,922千円と前年度収支差額補填分に係る清算△23,878千円を加減すると3,050,827千円となる。この額から、資産の取得額123,167千円を控除し、（注４）で示す勤務実態による人件費振替額55,873千円を減じた額2,871,786千円が附属病院のセグメント情報上の運営費交付金の収益化額となる。

（注４）　附属病院セグメントに計上する人件費は、平成19事業年度より勤務実態によることとしており、これに伴い、人件費に対応する運営費交付金収益を附属病院セグメントに計上している。これにより当事業年度の「附属病院」の業務費用と業務収益はそれぞれ55,873千円減少し、「大学」の業務費用と業務収益は同額増加している。

なお、業務損益に与える影響はない。